



## 10月のメッセージより

10月の教会学校では、ずっと旧約聖書が開かれました。しかも学校の世界史の教科書にも載っている名前、例えばペルシャのクロス王などが沢山出てくる箇所でした。さて、このクロス王は、バビロン王国によって捕囚の民となっていたイスラエル人(もう、覚えたかな、後にこの民族からイエス様は生まれます)に、自分の国エルサレムに帰ることを許しましたが、イスラエル人がエルサレムに戻ってまず最初に取り組んだことは「神殿作り」でした。しかも、嫌々行なったのではなく、彼らが捕囚の民となっていた何十年もの間、一番望んでいたことでした。彼らは「、故郷に帰って、迫害されることなく、また、こそこそ隠れることなく神様に礼拝を捧げたい」と、ずっと願っていたのでした。お年寄りには「もう一度、神殿で礼拝を!」と、そして捕囚の地で生まれたエルサレムを知らない若者もお年寄りからその話を聞いて、ずっと夢見ていたのです。そしてその先、最も待望の出来事が、新約聖書に書かれているイエス様のお誕生、クリスマスの出来事です。「ええっ? 10月から、もうクリスマスのお話?」と思う人もいるかも知れませんが、キリスト教の暦ではクリスマスの9週間前からこの日を持ち望んで数えることがあります。しかもこのクリスマスの喜び、つまりイエス様のお誕生によって始まった「福音」(罪からの救いのメッセージ)は一年中、そして一生、続いています。つまり、クリスマスは時代を超えてずっと続いている出来事なのです。

**7日「お誕生会」** 11月生まれのお友達、お誕生日おめでとう! 祝福のお祈りとお誕生会、プレゼントがあります。皆でお祝いしましょう。

**7日「合同記念会」** 毎年11月第一日曜日の午後は、「合同記念会」を行ないます。先に天に召された教会員の方々を偲び、また、私たちもいつか天国に召されて再会することに思いを馳せて、記念会をします。その後、馬走にある教会のお墓に向います。参加してみたい人は、どうぞ!

**12日「静岡英和女学院全校修養会」**

村上牧師も出席します。姿を見かけたら、声をかけてね!

**13日「バザー」 9時集合!**

スタッフとして参加できる人は9時に教会に集合! お買い物は10時から! ちなみに、CSからの出品はクリスマス・コットンリースと、9時から作り始めるヤキソバです。当日参加でもOKですが、予め連絡をもらえると嬉しいです。

## 11月のメッセージの聖書箇所

	聖書箇所 (今月は旧約聖書)
7日	エズラ記7、8、9章
14日	ネヘミヤ記1、2章
21日	ネヘミヤ記3~9章
28日	ダニエル書7章・マラキ書4章

## 今月の暗唱聖句

「あなたがたの思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。神があなたがたのことを心配してくださるからです。」(ペテロ5:7)